

ポーランドに  
憧れて

映画に  
魅せられて

オンラインイベント

## 映画「にしきたショパン」の監督と語るポーランド

日本ポーランド協会関西センター 主催

ポーランド広報文化センター 後援

日時 2021年2月27日(土)午後2時~4時  
開催方法 Zoom(先着100名)&YouTube  
参加費 無料  
申込期間 2月11日(木)~2月25日(木)  
申込先 nippokansai\_fujii@yahoo.co.jp  
(詳しい参加方法は申込受付後にメールにて連絡)

### 映画「にしきたショパン」

ピアニストを目指す二人の高校生が阪神淡路大震災とその後の試練を越えてどのように生きていくのか。  
阪神淡路大震災の記憶を語り継ぎ「左手のピアニスト」を応援することをテーマに、竹本祥乃監督が西宮のロケ地で撮影を重ね、制作した映画。  
アントワープ国際映画祭審査員賞等、多数受賞。

監督、プロデューサーとともに「にしきたショパン」の見どころ・映画製作の魅力・ポーランドへの憧れ、そして日本とポーランドについて語ります。



詳しくはQRコードまで。  
お問い合わせは  
メールにて承ります。

### プログラム

- 第一部 映画「にしきたショパン」の伝えたいこと
- 第二部 ポーランドに憧れて
- 第三部 映画に魅せられて



映画監督：  
竹本祥乃

2007年頃から映像制作開始。平日は、研究技術者、週末監督として活動中。

PFFawad, short shorts film Festival 等 主要映画祭に入選受賞作多数。



プロデューサー：  
近藤修平

大阪ガスグループを2018年早期退職した後、映画プロデュース、文筆活動、ビジネスコンサルタント、飲食店経営など多方面で活躍。声楽を学びオペラや第九などにソリストとして数多く出演。「にしきたショパン」映画化のきっかけとなった小説「マスター先生」を執筆。